

学習障害 (LD)

読んだり書いたり…特定のことが苦手

学習障害 (LD) は読む、書く、計算などの特定の事柄で特有のつまずきがあらわれる障害です。特定の事柄以外ではつまずきがないため、一見学習障害のあることがわかりません。そのため、障害について理解されにくく、「なまけている」「努力がたりない」というふうに見られがちです。



パソコンやICレコーダーなど、苦手なことを補うツール (道具) の活用が有効です。

よく見られる特性

- 話し方にまとまりがない
- 話の要点を理解しにくい
- 文章理解や文書作成が苦手
- 計算や図形の把握が苦手